



各 位

平成 27 年 9 月 29 日

会社名 株式会社パレモ
代表者名 代表取締役社長 吉 田 馨
(JASDAQ・コード番号: 2778)
問合せ先 常務取締役管理担当 永 井 隆 司
TEL (0587) 24-9771

(訂正)「平成 25 年 2 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について

当社は、平成 24 年 9 月 28 日に開示いたしました「平成 25 年 2 月期 第 2 四半期決算短信」の一部を訂正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正の経緯と理由

訂正の経緯と理由につきましては、平成 27 年 9 月 29 日付「過年度有価証券報告書等の訂正報告書及び訂正決算短信等の提出に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前および訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正の箇所には下線を付して表示しております。

以上

【訂正後】



平成25年 2 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年 9 月28日

上 場 会 社 名 株式会社パレモ 上場取引所 大
 コード番号 2778 URL <http://www.palemo.co.jp>
 代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小田保則
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理担当 (氏名) 永井隆司 (TEL) 0587 (24) 9771
 四半期報告書提出予定日 平成24年10月 3 日 配当支払開始予定日 平成24年11月 1 日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年 2 月期第 2 四半期の業績 (平成24年 2 月21日～平成24年 8 月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年 2 月期第 2 四半期	20,824	46.0	516	△5.2	761	34.8	1,673	—
24年 2 月期第 2 四半期	14,259	△9.4	545	△41.4	564	△41.1	△114	—

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年 2 月期第 2 四半期	138 88	—
24年 2 月期第 2 四半期	△15 77	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年 2 月期第 2 四半期	18,808	7,610	40.5
24年 2 月期	12,205	5,736	47.0

(参考) 自己資本 25年 2 月期第 2 四半期 7,610百万円 24年 2 月期 5,736百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年 2 月期	—	5 00	—	5 00	10 00
25年 2 月期	—	5 00			
25年 2 月期(予想)			—	5 00	10 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 2 月期の業績予想 (平成24年 2 月21日～平成25年 2 月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,200	43.7	870	37.8	1,080	60.0	1,700	—	141 10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年2月期2Q	12,051,384株	24年2月期	7,260,000株
----------	-------------	--------	------------

② 期末自己株式数

25年2月期2Q	2,883株	24年2月期	4,880株
----------	--------	--------	--------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年2月期2Q	12,049,298株	24年2月期2Q	7,255,120株
----------	-------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、平成24年10月2日に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(3) 追加情報	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益・雇用状況に緩やかな回復の動きがみられたものの、長引く円高や欧州の債務問題ならびに新興国の景気減速懸念などにより、不透明感が強まりました。当社が属する専門店業界は、新設商業施設が減少する中、寡占化した競争環境が進み、厳しい環境で推移しました。

当社におきましては、平成24年2月21日付で、株式会社鈴丹と合併いたしました。今後は、両社の資産及びノウハウを共有するなど様々な統合効果を得ることにより、更なる成長を図ってまいります。

当第2四半期累計期間におきまして、当社は、合併後の「事業基盤の整備ならびに増強」に注力することを中心に、「多核化ブランド戦略」を基本といたしまして、「郊外主力事業の強化」ならびに「都心ブランドの成長拡大」に取り組んでまいりました。

この結果、既存店売上高前年比は96.8%となりました。店舗の出退店におきましては、期首に株式会社鈴丹の店舗232店舗を加え、新規に13店舗を出店し、32店舗を退店した結果、第2四半期会計期間末の店舗数は797店舗となりました。また、F C事業の期末店舗数は11店舗となりました。

合併による規模拡大もあり、売上高は208億24百万円（前年同期比46.0%増）、営業利益は5億16百万円（前年同期比5.2%減）、経常利益は7億61百万円（前年同期比34.8%増）となりました。四半期純損益につきましては、株式会社鈴丹から引き継いだ繰越欠損金に対する繰延税金資産計上等により、四半期純利益16億73百万円（前年同期 四半期純損失1億14百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末の資産は188億8百万円となり、前事業年度末に比べて66億3百万円増加しました。これは主に株式会社鈴丹を合併したことにより、差入保証金や預け金を含め資産が増加したこと等によるものです。

負債については、前事業年度末に比べて47億29百万円増加して111億98百万円となりました。これは主に合併により長期借入金を含め負債が増加したこと等によるものです。

純資産については、76億10百万円となり、前事業年度末に比べて18億74百万円増加しました。これは主に四半期純利益の計上によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当事業年度の業績予想につきましては、平成24年9月18日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

4. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成24年2月20日)	当第2四半期会計期間 (平成24年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	928,631	674,297
売掛金	41,723	93,618
預け金	863,619	2,171,703
商品	2,604,426	3,244,609
貯蔵品	36,147	49,354
前払費用	16,367	47,401
繰延税金資産	125,585	421,164
未収入金	39,529	92,678
1年内回収予定の差入保証金	287,546	494,947
その他	8,687	577
貸倒引当金	△111	△250
流動資産合計	4,952,154	7,290,104
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,149,025	1,597,667
工具、器具及び備品(純額)	122,117	266,204
建設仮勘定	23,965	3,230
有形固定資産合計	1,295,108	1,867,103
無形固定資産		
商標権	10,857	9,836
ソフトウェア	3,859	15,475
電話加入権	37,950	64,373
その他	202	1,113
無形固定資産合計	52,869	90,799
投資その他の資産		
投資有価証券	—	5,100
関係会社株式	—	40,000
出資金	7,632	7,427
長期前払費用	84,825	130,968
繰延税金資産	225,031	1,008,426
差入保証金	5,427,460	8,267,522
店舗賃借仮勘定	8,087	48,275
前払年金費用	148,977	152,744
破産更生債権等	11,947	95,855
長期預金	—	100,000
その他	15,901	16,605
貸倒引当金	△24,600	△312,146
投資その他の資産合計	5,905,264	9,560,779
固定資産合計	7,253,241	11,518,681
資産合計	12,205,396	18,808,786

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年2月20日)	当第2四半期会計期間 (平成24年8月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	13,750	17,471
電子記録債務	2,755,075	2,780,342
買掛金	694,439	1,816,493
1年内返済予定の長期借入金	600,000	600,000
未払金	292,626	278,639
未払費用	889,612	1,362,190
未払法人税等	47,968	172,382
未払消費税等	15,449	104,743
預り金	48,878	225,558
賞与引当金	121,700	180,600
役員賞与引当金	—	16,812
資産除去債務	12,357	18,381
設備関係支払手形	88,147	174,763
流動負債合計	5,580,004	7,748,379
固定負債		
長期借入金	500,000	2,100,000
退職給付引当金	—	626,442
資産除去債務	377,864	712,137
長期末払金	11,211	11,211
固定負債合計	889,076	3,449,791
負債合計	6,469,080	11,198,170
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,229,250	1,229,250
資本剰余金		
資本準備金	1,203,225	1,203,225
その他資本剰余金	—	230,758
資本剰余金合計	1,203,225	1,433,983
利益剰余金		
利益準備金	60,850	60,850
その他利益剰余金		
別途積立金	2,970,000	2,970,000
繰越利益剰余金	280,365	1,917,521
その他利益剰余金合計	3,250,365	4,887,521
利益剰余金合計	3,311,215	4,948,371
自己株式	△7,375	△989
株主資本合計	5,736,315	7,610,615
純資産合計	5,736,315	7,610,615
負債純資産合計	12,205,396	18,808,786

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位: 千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年2月21日 至 平成23年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年2月21日 至 平成24年8月20日)
売上高	14,259,521	20,824,803
売上原価	6,669,899	9,688,099
売上総利益	7,589,622	11,136,704
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	175,650	275,708
役員報酬及び給料手当	2,896,989	4,233,034
賞与引当金繰入額	123,500	180,600
役員賞与引当金繰入額	—	16,812
退職給付引当金繰入額	48,216	77,698
福利厚生費	369,746	549,972
消耗品費	252,097	345,058
賃借料	2,095,134	3,309,791
減価償却費	167,359	253,107
水道光熱費	237,527	354,775
旅費	71,611	99,046
その他	606,734	924,583
販売費及び一般管理費合計	7,044,568	10,620,189
営業利益	545,054	516,515
営業外収益		
受取利息	1	877
受取配当金	—	8,000
仕入割引	1,053	1,666
債務勘定整理益	20,044	10,758
為替差益	9,548	1,642
貸倒引当金戻入額	—	190,447
その他	2,398	54,985
営業外収益合計	33,046	268,377
営業外費用		
支払利息	8,190	13,773
その他	5,178	9,863
営業外費用合計	13,369	23,636
経常利益	564,730	761,256
特別利益		
移転補償金	3,640	4,308
貸倒引当金戻入額	729	—
特別利益合計	4,370	4,308
特別損失		
固定資産処分損	13,599	22,244
減損損失	7,222	61,290
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	342,835	—
災害による損失	91,438	—
その他	67,489	2,600
特別損失合計	522,585	86,134
税引前四半期純利益	46,516	679,429
法人税、住民税及び事業税	135,126	108,957
法人税等調整額	25,809	△1,102,958
法人税等合計	160,935	△994,001
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△114,419	1,673,431

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年2月21日 至 平成23年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年2月21日 至 平成24年8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	46,516	679,429
減価償却費	167,359	253,107
減損損失	7,222	61,290
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	342,835	—
長期前払費用償却額	18,028	22,582
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△729	△186,147
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,400	14,850
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△41,836	16,812
退職給付引当金の増減額(△は減少)	—	△27,392
前払年金費用の増減額(△は増加)	△5,174	△3,766
受取利息及び受取配当金	△1	△8,877
支払利息	8,190	13,773
固定資産処分損益(△は益)	12,916	23,904
売上債権の増減額(△は増加)	△626,848	△856,640
たな卸資産の増減額(△は増加)	45,425	226,235
仕入債務の増減額(△は減少)	△64,980	278,305
その他	△7,739	48,340
小計	△100,217	555,805
利息及び配当金の受取額	1	8,882
利息の支払額	△8,228	△12,628
法人税等の支払額	△381,579	△205,709
法人税等の還付額	—	55,810
営業活動によるキャッシュ・フロー	△490,024	402,161
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△133,912	△209,693
長期前払費用の取得による支出	△25,225	△24,650
差入保証金の差入による支出	△68,358	△146,140
差入保証金の回収による収入	183,402	543,134
その他	△12,299	△46,379
投資活動によるキャッシュ・フロー	△56,392	116,271
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	200,000	△2,400,000
長期借入れによる収入	—	1,600,000
長期借入金の返済による支出	—	△600,000
配当金の支払額	△50,909	△36,167
自己株式の取得による支出	—	△989
財務活動によるキャッシュ・フロー	149,090	△1,437,156
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△397,326	△918,723
現金及び現金同等物の期首残高	730,759	928,631
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	664,390
現金及び現金同等物の四半期末残高	333,433	674,297

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

(単位：千円)

	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	利益準備金	その他利益剰余金			
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1, 229, 250	1, 203, 225	—	60, 850	2, 970, 000	<u>280, 365</u>	△7, 375	<u>5, 736, 315</u>
合併による増加			238, 134					238, 134
合併による自己株式の割当			△7, 375				7, 375	—
剰余金の配当						△36, 275		△36, 275
四半期純利益						<u>1, 673, 431</u>		<u>1, 673, 431</u>
自己株式の取得							△989	△989
当四半期変動額合計	—	—	230, 758	—	—	<u>1, 637, 155</u>	6, 386	<u>1, 874, 300</u>
第2四半期会計期間末	1, 229, 250	1, 203, 225	230, 758	60, 850	2, 970, 000	<u>1, 917, 521</u>	△989	<u>7, 610, 615</u>

※平成24年2月21日に株式会社鈴丹を吸収合併したことに伴い、資本剰余金のその他資本剰余金が238,134千円増加し、自己株式が7,375千円減少しました。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

【訂正前】



平成25年 2 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年 9 月28日

上 場 会 社 名 株式会社パレモ 上場取引所 大
コ ー ド 番 号 2778 URL <http://www.palemo.co.jp>
代 表 者 （役職名）代表取締役社長 （氏名） 小田保則
問合せ先責任者 （役職名）常務取締役管理担当 （氏名） 永井隆司 （TEL）0587 (24) 9771
四半期報告書提出予定日 平成24年10月 3 日 配当支払開始予定日 平成24年11月 1 日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年 2 月期第 2 四半期の業績（平成24年 2 月21日～平成24年 8 月20日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年 2 月期第 2 四半期	20,824	46.0	531	△2.4	776	37.5	1,683	—
24年 2 月期第 2 四半期	14,259	△9.4	545	△41.4	564	△41.1	△114	—

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年 2 月期第 2 四半期	139 69	—
24年 2 月期第 2 四半期	△15 77	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年 2 月期第 2 四半期	18,789	7,614	40.5
24年 2 月期	12,199	5,730	47.0

（参考） 自己資本 25年 2 月期第 2 四半期 7,614百万円 24年 2 月期 5,730百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年 2 月期	—	5 00	—	5 00	10 00
25年 2 月期	—	5 00			
25年 2 月期(予想)			—	5 00	10 00

（注） 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 2 月期の業績予想（平成24年 2 月21日～平成25年 2 月20日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,200	43.7	870	37.8	1,080	60.0	1,700	—	141 10

（注） 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年2月期2Q	12,051,384株	24年2月期	7,260,000株
----------	-------------	--------	------------

② 期末自己株式数

25年2月期2Q	2,883株	24年2月期	4,880株
----------	--------	--------	--------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年2月期2Q	12,049,298株	24年2月期2Q	7,255,120株
----------	-------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、平成24年10月2日に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	4
(1) 経営成績に関する定性的情報	4
(2) 財政状態に関する定性的情報	4
(3) 業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(3) 追加情報	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益・雇用状況に緩やかな回復の動きがみられたものの、長引く円高や欧州の債務問題ならびに新興国の景気減速懸念などにより、不透明感が強まりました。当社が属する専門店業界は、新設商業施設が減少する中、寡占化した競争環境が進み、厳しい環境で推移しました。

当社におきましては、平成24年2月21日付で、株式会社鈴丹と合併いたしました。今後は、両社の資産及びノウハウを共有するなど様々な統合効果を得ることにより、更なる成長を図ってまいります。

当第2四半期累計期間におきまして、当社は、合併後の「事業基盤の整備ならびに増強」に注力することを中心に、「多核化ブランド戦略」を基本といたしまして、「郊外主力事業の強化」ならびに「都心ブランドの成長拡大」に取り組んでまいりました。

この結果、既存店売上高前年比は96.8%となりました。店舗の出退店におきましては、期首に株式会社鈴丹の店舗232店舗を加え、新規に13店舗を出店し、32店舗を退店した結果、第2四半期会計期間末の店舗数は797店舗となりました。また、F C事業の期末店舗数は11店舗となりました。

合併による規模拡大もあり、売上高は208億24百万円（前年同期比46.0%増）、営業利益は5億31百万円（前年同期比2.4%減）、経常利益は7億76百万円（前年同期比37.5%増）となりました。四半期純損益につきましては、株式会社鈴丹から引き継いだ繰越欠損金に対する繰延税金資産計上等により、四半期純利益16億83百万円（前年同期 四半期純損失1億14百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末の資産は187億89百万円となり、前事業年度末に比べて65億89百万円増加しました。これは主に株式会社鈴丹を合併したことにより、差入保証金や預け金を含め資産が増加したこと等によるものです。

負債については、前事業年度末に比べて47億5百万円増加して111億74百万円となりました。これは主に合併により長期借入金を含め負債が増加したこと等によるものです。

純資産については、76億14百万円となり、前事業年度末に比べて18億83百万円増加しました。これは主に四半期純利益の計上によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当事業年度の業績予想につきましては、平成24年9月18日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

4. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成24年2月20日)	当第2四半期会計期間 (平成24年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	928,631	674,297
売掛金	41,723	93,618
預け金	863,619	2,171,703
商品	2,607,846	3,244,609
貯蔵品	23,334	31,626
前払費用	16,367	47,401
繰延税金資産	129,370	419,447
未収入金	39,529	92,678
1年内回収予定の差入保証金	287,546	494,947
その他	8,687	577
貸倒引当金	△111	△250
流動資産合計	4,946,545	7,270,658
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,149,025	1,597,667
工具、器具及び備品(純額)	122,117	266,204
建設仮勘定	23,965	3,230
有形固定資産合計	1,295,108	1,867,103
無形固定資産		
商標権	10,857	9,836
ソフトウェア	3,859	15,475
電話加入権	37,950	64,373
その他	202	1,113
無形固定資産合計	52,869	90,799
投資その他の資産		
投資有価証券	—	5,100
関係会社株式	—	40,000
出資金	7,632	7,427
長期前払費用	84,825	130,968
繰延税金資産	225,031	1,008,426
差入保証金	5,427,460	8,267,522
店舗賃借仮勘定	8,087	48,275
前払年金費用	148,977	152,744
破産更生債権等	11,947	95,855
長期預金	—	100,000
その他	15,901	16,605
貸倒引当金	△24,600	△312,146
投資その他の資産合計	5,905,264	9,560,779
固定資産合計	7,253,241	11,518,681
資産合計	12,199,787	18,789,340

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年2月20日)	当第2四半期会計期間 (平成24年8月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	13,750	17,471
電子記録債務	2,755,075	2,780,342
買掛金	694,439	1,816,493
1年内返済予定の長期借入金	600,000	600,000
未払金	292,626	278,639
未払費用	889,612	1,351,314
未払法人税等	47,968	159,726
未払消費税等	15,449	104,743
預り金	48,878	225,558
賞与引当金	121,700	180,600
役員賞与引当金	—	16,812
資産除去債務	12,357	18,381
設備関係支払手形	88,147	174,763
流動負債合計	5,580,004	7,724,846
固定負債		
長期借入金	500,000	2,100,000
退職給付引当金	—	626,442
資産除去債務	377,864	712,137
長期末払金	11,211	11,211
固定負債合計	889,076	3,449,791
負債合計	6,469,080	11,174,637
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,229,250	1,229,250
資本剰余金		
資本準備金	1,203,225	1,203,225
その他資本剰余金	—	230,758
資本剰余金合計	1,203,225	1,433,983
利益剰余金		
利益準備金	60,850	60,850
その他利益剰余金		
別途積立金	2,970,000	2,970,000
繰越利益剰余金	274,757	1,921,608
その他利益剰余金合計	3,244,757	4,891,608
利益剰余金合計	3,305,607	4,952,458
自己株式	△7,375	△989
株主資本合計	5,730,706	7,614,702
純資産合計	5,730,706	7,614,702
負債純資産合計	12,199,787	18,789,340

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位: 千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年2月21日 至 平成23年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年2月21日 至 平成24年8月20日)
売上高	14,259,521	20,824,803
売上原価	6,669,899	9,691,519
売上総利益	7,589,622	11,133,284
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	175,650	275,708
役員報酬及び給料手当	2,896,989	4,233,034
賞与引当金繰入額	123,500	180,600
役員賞与引当金繰入額	—	16,812
退職給付引当金繰入額	48,216	77,698
福利厚生費	369,746	539,095
消耗品費	252,097	349,973
賃借料	2,095,134	3,309,791
減価償却費	167,359	253,107
水道光熱費	237,527	354,775
旅費	71,611	99,046
その他	606,734	911,927
販売費及び一般管理費合計	7,044,568	10,601,571
営業利益	545,054	531,713
営業外収益		
受取利息	1	877
受取配当金	—	8,000
仕入割引	1,053	1,666
債務勘定整理益	20,044	10,758
為替差益	9,548	1,642
貸倒引当金戻入額	—	190,447
その他	2,398	54,985
営業外収益合計	33,046	268,377
営業外費用		
支払利息	8,190	13,773
その他	5,178	9,863
営業外費用合計	13,369	23,636
経常利益	564,730	776,454
特別利益		
移転補償金	3,640	4,308
貸倒引当金戻入額	729	—
特別利益合計	4,370	4,308
特別損失		
固定資産処分損	13,599	22,244
減損損失	7,222	61,290
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	342,835	—
災害による損失	91,438	—
その他	67,489	2,600
特別損失合計	522,585	86,134
税引前四半期純利益	46,516	694,627
法人税、住民税及び事業税	135,126	108,957
法人税等調整額	25,809	△1,097,456
法人税等合計	160,935	△988,499
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△114,419	1,683,127

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年2月21日 至 平成23年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年2月21日 至 平成24年8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	46,516	694,627
減価償却費	167,359	253,107
減損損失	7,222	61,290
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	342,835	—
長期前払費用償却額	18,028	22,582
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△729	△186,147
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,400	14,850
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△41,836	16,812
退職給付引当金の増減額(△は減少)	—	△27,392
前払年金費用の増減額(△は増加)	△5,174	△3,766
受取利息及び受取配当金	△1	△8,877
支払利息	8,190	13,773
固定資産処分損益(△は益)	12,916	23,904
売上債権の増減額(△は増加)	△626,848	△856,640
たな卸資産の増減額(△は増加)	45,425	234,570
仕入債務の増減額(△は減少)	△64,980	278,305
その他	△7,739	24,807
小計	△100,217	555,805
利息及び配当金の受取額	1	8,882
利息の支払額	△8,228	△12,628
法人税等の支払額	△381,579	△205,709
法人税等の還付額	—	55,810
営業活動によるキャッシュ・フロー	△490,024	402,161
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△133,912	△209,693
長期前払費用の取得による支出	△25,225	△24,650
差入保証金の差入による支出	△68,358	△146,140
差入保証金の回収による収入	183,402	543,134
その他	△12,299	△46,379
投資活動によるキャッシュ・フロー	△56,392	116,271
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	200,000	△2,400,000
長期借入れによる収入	—	1,600,000
長期借入金の返済による支出	—	△600,000
配当金の支払額	△50,909	△36,167
自己株式の取得による支出	—	△989
財務活動によるキャッシュ・フロー	149,090	△1,437,156
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△397,326	△918,723
現金及び現金同等物の期首残高	730,759	928,631
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	664,390
現金及び現金同等物の四半期末残高	333,433	674,297

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

(単位：千円)

	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	利益準備金	その他利益剰余金			
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1, 229, 250	1, 203, 225	—	60, 850	2, 970, 000	<u>274, 757</u>	△7, 375	<u>5, 730, 706</u>
合併による増加			238, 134					238, 134
合併による自己株式の割当			△7, 375				7, 375	—
剰余金の配当						△36, 275		△36, 275
四半期純利益						<u>1, 683, 127</u>		<u>1, 683, 127</u>
自己株式の取得							△989	△989
当四半期変動額合計	—	—	230, 758	—	—	<u>1, 646, 851</u>	6, 386	<u>1, 883, 996</u>
第2四半期会計期間末	1, 229, 250	1, 203, 225	230, 758	60, 850	2, 970, 000	<u>1, 921, 608</u>	△989	<u>7, 614, 702</u>

※平成24年2月21日に株式会社鈴丹を吸収合併したことに伴い、資本剰余金のその他資本剰余金が238,134千円増加し、自己株式が7,375千円減少しました。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。